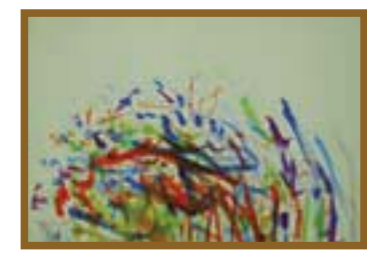


# 福祉の輪 拡げたい

## 可能性を信じて

支えられること・続けること・・・そして

下の3枚の絵は、ある知的障害者の方が、50代から描いてきた絵です。①の絵は、描き始めたころの絵。そして7年間描き続けて、②の絵を経て、③のような絵を描くようになりました。自己表現活動の大きな可能性を感じさせてくれる3枚の絵です



①50代で絵を描きはじめた頃の絵です。6ページの「ピンナップ子ども絵」で説明した、「試みの段階」に相当するものです。



②手や足はありませんが、顔がしっかりと描かれています。

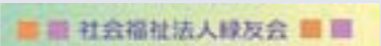


③絵を描き始めてから7年後の絵です。梅にウグイスがとまっているところだそうです。人物もしっかり描かれています。

★この絵は10月15日、高齢研・高齢者支援セミナー合同研修会において、「横浜レク・クラフト研究所」の兼松ムツミ所長よりご紹介いただいたものです。



### 3施設のご案内

知的障害者  
援護施設  **みどり園**

神奈川県伊勢原市粟窪605-1  
Tel: 0463-93-4722 Fax: 0463-93-4723

知的障害者  
援護施設  **清川ホーム**

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷3293  
Tel: 046-288-2911 Fax: 046-288-2912

認可保育所  **伊勢原ふたば保育園**

神奈川県伊勢原市高森1391-3  
Tel: 0463-92-6226 Fax: 0463-92-6227

第3号広報誌の内容はいかがでしたでしょうか。編集委員会では、まだまだ不慣れですが、皆様に3施設を身近に感じていただけるような紙面作りに心がけ、努力していきたいと思っています。  
今後ともよろしくお願ひします。

「福祉の輪拡げたい」第3号  
発行：2003年12月  
発行責任者：岩崎尊之（理事長）  
編集：「福祉の輪拡げたい」 合同編集委員会  
事務局：編集委員長 木村喜郎  
伊勢原市粟窪650-1 みどり園内  
0463-93-4722

### 第3号の内容

寄稿 清川村長 / 歳時記	2
特集：自己表現	3
① 音・リズム	4・5
② 描く	6
③ 心の窓	7
可能性を信じて / 編集後記	8